

平成 28 年度～令和元年度 青森県立三沢航空科学館の管理運営状況

県所管課	企画政策部地域活力振興課
指定管理者	ジャンプアップみさわ 代表団体 育栄管財株式会社 代表取締役 月舘 学
指定期間	平成 28 年 4 月 1 日～令和 3 年 3 月 31 日

1 管理業務の実施状況

業務区分	概要
管理業務	①行政との連携 ②県内雇用に配慮をした適正な人員配置 ③管理運営コストの低減 ④環境・省エネルギー対策と経費節減 ⑤マニュアル及びコンプライアンス文書による法律・規律の遵守
運営事業	①展示事業 ②映像ホール事業 ③情報サービス事業 ④調査研究事業 ⑤人材育成事業 ⑥普及事業 ⑦イベント事業 ⑧広報事業 ⑨協力団体育成事業 以上の事業を行い、利用者を中心とした効果的で効率的な運営を実施する。

2 管理施設の利用状況

利用指標	年 度	計 画	実 績	計画対比	前年度対比
利用者数(人)	H27		189,607	(指定前の実績)	
	H28	173,000	182,498	105.4%	96.3%
	H29	177,000	154,225	87.1%	84.5%
	H30	180,000	179,583	99.8%	116.4%
	R 1	185,000	177,170	95.8%	98.7%
使用料金収入(円)	H27		52,245,390	(指定前の実績)	
	H28	48,520,000	49,578,480	102.2%	94.9%
	H29	49,666,000	42,773,570	86.1%	86.3%
	H30	50,647,000	50,093,890	98.9%	117.1%
	R 1	51,644,000	49,307,010	95.5%	98.4%

【増減理由】

・利用者数及び使用料金収入の増減については、特別展・企画展の好不調が大きな要因となっている。平成 29 年度は夏の特別展が振るわず減少、令和元年度は新型コロナウイルス感染症の影響により減少した。指定期間中、目標を達成したのは平成 28 年度のみとなったが、イベントや特別展・企画展を行う等、利用者数及び使用料金収入の増加に努めている。

3 評価結果

評価項目	指定管理者自己評価	県所管課	
		評価	コメント
①サービスの維持・向上に向けた取組が適切に行われているか。	4	4	・利用者アンケートを実施し、利用者の動向を把握するとともに、意見や苦情への回答を館内に掲示しサービス向上に取り組んでいる。
②利用促進に向けた取組が適切に行われているか。	5	4	・ホームページやテレビ、ラジオ、新聞紙等のメディアを活用したイベント情報の発信を行っている。 ・毎月のイベントチラシ等(30,000枚)を地区の教育委員会の協力を得て、小中学生に配布し、集客に努めている。
③施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	5	3	・年度毎の修繕計画を適正に行っている。
④緊急時の対応・安全管理などの危機管理が適切に行われているか。	5	4	・年2回の総合火災訓練を行うとともに、救命講習(AED操作等)を行っている。 ・三沢航空科学館運用マニュアル「緊急時の対応」から要所を抜粋して作成した「緊急対応ポケットメモ」を職員全員が携帯している。
⑤指定管理料が適正に執行されているか。	4	3	・経理規則の見直しを行うなど、経理事務の改善を行った。 ・利用者数及び使用料金収入を把握し、収入状況の改善に努めている。
⑥成果目標達成のために努力が図られ、成果が上がっているか。	5	3	・土日のイベント開催のほか、連休や夏休み期間に特別展・企画展を行う等、成果目標達成のための努力が行われているが、目標を達成したのは平成28年度のみとなった。
⑦その他法令等を遵守した管理運営が行われているか。	5	3	・法令は遵守しているものの、内部の規定・規則に即した運営が一部なされていない。 ・個人情報に関する規定を定め、業務上知り得た個人情報は適正に取り扱っている。
総合評価	5	3	・スタッフの創意工夫を図りながら利用者サービスと満足度向上に努めるとともに、施設の適正な運営・管理を行っている。

○評価基準

- 5 (秀) : 業務水準書等の内容を上回り、特筆すべき実績を上げている。
- 4 (優) : 業務水準書等の内容を上回り、優れた実績を上げている。
- 3 (良) : 業務水準書等の内容が満たされている。
- 2 (可) : 業務水準書等の内容が満たされず、一部改善を要する。
- 1 (不可) : 業務水準書等の内容が満たされず、重大な改善を要する。